

# 「公共建築の日」施設見学会 「来て、見て、触れて『公共建築』」～生まれ変わった豊平館～

- ◆開催日：平成28年10月7日（金）
- ◆開催場所：札幌市中島公園内「豊平館」
- ◆来場者数：59名

主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」北海道地方実行委員会、北海道開発局

共催：札幌市

「公共建築の日」の新たな記念行事として、今年6月に開館した「豊平館」の施設見学会を開催しました。「豊平館」は、これからも札幌市民に活用していただくために約4年をかけて耐震改修や付属棟を設けてバリアフリー化するなどの工事を終えたところです。この「豊平館」の歴史的背景を感じながら施設見学していただけるように、建物についての講演を加えたプログラムとしました。参加定員は会場の都合もあり60名としましたが、申込み開始から半日程で定員に達してしまう人気でした。

## ○講演

豊平館修理整備等検討委員会副委員長を務められた札幌市立大学（デザイン研究科）の羽深久夫教授をお迎えし、施設の歴史的背景や、改修工事で行った復元内容などを参加者にお聴きいただきました。

講演会は、豊平館2階の大広間を使い、歴史情緒漂う雰囲気の中、建設当時からの様々な写真を使いながら、開拓史時代の話や、国指定重要文化財に改修工事を行った際の苦労などの説明があり、参加いただいた方々は熱心に耳を傾けていました。



## ○施設見学

この施設見学会では初めて一般公開となる小屋裏や地下室も特別に見学ルートとして設定し、豊平館全室の見学を可能としました。

過去に豊平館で結婚式をされた方や、改修前に見学に訪れた事がある方々が、懐かしそうに昔話をしながら見学されていました。



天皇陛下ご使用の品々を観覧



小屋裏へ向かう階段に列ができ、関心の高さが伺えた。